



季節感

小さく並んだ赤い花も下から見ると白く見える。日本人の細やかな感性「紅白の水引」になぞらえて…

『ミズヒキ』

平成21年10月4日
福岡市早良区椎原溪谷
大塚俊樹



熊洞居人独言

4 2

クマは9月の会報「クスノキ」第170号では「クマの眩き」をしていなかった。その理由は、眩く数日前に日本を離れてシロクマの里に帰ったからである。里とはどこか？…実はシロクマの里は、カナダの北部・北極圏～亜北極圏に跨る北西準州である。何をしに行ったかという、オーロラを見たいという熟年層の男性3人と女性2人を連れて、北西準州の州都・イエローナイフという街に行っていた。北西準州のシンボルはシロクマで、空港では飛び跳ねている剥製が出迎えてくれるし、州旗、車のナンバープレートなどもシロクマがデザインされている。また、州議会議事堂の中央にも頭の付いたシロクマの毛皮が敷かれている。彼らに2年ぶりに会えて古里に帰った実感がわいた。

カナダ・北西準州は、カナダ北極圏の中央部に位置し、北緯60°以北から北極海の面した北緯80°付近の北極多島の一部までを含む。面積は日本の約6倍で、人口は約4万人である。そこに住む人々は殆どがイヌイットやカナダインディアンなどの先住民である。イエローナイフは北西準州の州都で、人口は2万5千人あり、カナダ北部で最大の都市である。街は、世界で10番目に大きい湖であるグレートスレーブ湖の北岸にある。この街は磁石の北極点（磁北極）から1000kmの位置にあり、オーロラベルトの真下で、北半球で最もきれいなオーロラが見られる場所である。この街で最も不思議な出来事の一つは、オーロラ観察のためこの街を訪れる人々の殆どは日本人であることである。このため、現地でオーロラ観察旅行者の世話をする会社・オーロラビレッジ社のスタッフの半分は日本人の若者達である。この会社の社長・ドン氏はこの地方の先住民であり、クマは彼とは8年来の友人として親しくしている。彼は、10数年前は北西準州の知事をしており、現地のリーダーでもある。今までは、雪と氷に閉ざされた3月下旬に行っていたが、今回は初めて秋さなかの9月初旬に行くことができ、屋間も綺麗な黄葉を楽しめ、バイソン（アメリカ野牛）、ワタリガラス、キタキツネなども見ることが出来た。また、この一帯は20～30億年前の岩石が岩盤となっており、これらの様子も観察することが出来た。

☆☆☆ 10月の流星情報☆☆☆

1. 速度が遅い流星群の

ジャコビニ流星群

十月七日から十一日頃まで

ピークは八日の24時から翌日2時頃まで。

北西の空の白鳥座付近。

2. 母彗星はハレー彗星の

オリオン座流星群

ここ数年で最高の条件です。

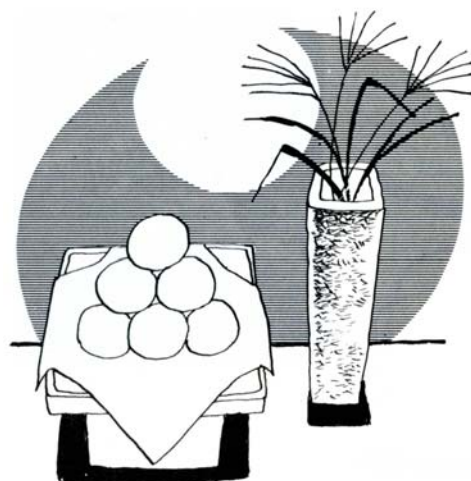
1時間あたり50個以上でひょっとすると火球も期待できます。

十月十日から十一月五日頃迄。

ピークは十月二十一日の二十三時。

南東のオリオン座のわずか左上です。

(大牟田の中岡)



■青葉パークネイチャークラブ第6回案内 「出水のツル観察会」参加者募集

青葉パークネイチャークラブでは、平成21年12月13日（日曜日）に鹿児島県出水市ツル観察センター・クレンパークいずみに行き、年間一万羽以上のツルの渡来地で野鳥観察を行い、クレンパークいずみでツルの生態を学習します。



「出水のツル観察会」日程表			
場 所	鹿児島県出水市ツル観察センター・クレンパークいずみ		
日 時	平成21年12月13日（日曜日）		
行動予定	集 合	8 時 00 分	青葉公民館集合
	出 発	8 時 30 分	福岡ICから高速道で日奈久ICへ 宮原SAで休憩
	到 着	12 時 30 分	ツル観察センター
	到 着	15 時 00 分	クレンパークいずみ
	帰 省	16 時 00 分	観察会終了後出発 熊本SAで休憩
	到 着	20 時 00 分	青葉公民館で解散 （多少遅れあり）

参加費 会員は1,000円 会員の父母、兄弟は2,000円

一般参加の小学生・保護者および中学生以上は3,000円

（小学生の参加は、保護者又は、保護責任者が同伴出来る方）

交通費・入館料・保険料を含む

昼食・夕食費は含んでいません。

（先着順・一般参加15名程度）

申込先 FAX092-651-2726

問い合わせ 090-1874-6940 クリュウ 瓜生 颯一郎まで



青葉パークネイチャークラブ「出水のツル観察会」参 加 申 込 書			
	参加者氏名	年齢または学年	保護者参加名
会員参加者			
一般参加者 いずれかに ○を囲んで ください			住所 〒
			連絡先 電話
			FAX
当日緊急時連絡先			

日本野鳥の会福岡支部 主催

※参加費：100 円（中学生以下無料）

10/18 (日) 11/15 (日) 天拝山探鳥会（筑紫野市） 時 間：9:00～12:00 集 合：天拝山歴史自然公園 問合せ：092-920-7112（山本勝）	10/24 (土) 11/28 (土) 久末ダム探鳥会（福岡市） 時 間：9:00～11:00 集 合：久末ダム多目的広場横駐 車場（管理事務所下） 問合せ：0940-33-7846（高原和幸）	11/1 (日) 今津探鳥会（福岡市西区） 時 間：9:00～12:00 集 合：玄洋高校西側道路 問合せ：092-891-9005（神園道男）
11/14 (土) 大濠公園探鳥会（福岡市中央区） 時 間：9:00～12:00 集 合：ポート乗り場前 092-573-1827（森健児）	11/8 (日) 和白海岸探鳥会（福岡市東区） 時 間：9:00～12:00 集 合：JR 和白駅前の公園 問合せ：092-606-0012（山本廣子）	11/3 (火・祝) 県営春日公園（春日市） 時 間：10:00～12:00 集 合：旧公園管理センター前 問合せ：090-7390-3561（小野仁）

日本野鳥の会筑後支部 主催

※参加費：100 円（中学生以下無料）

10/25 (日)
濃施山公園（みやま町）
時 間：9:00
集 合：公園内すいせん橋
0944-58-1672（野田）



福岡植物友の会 主催

10/18 (日)
背振山（佐賀・福岡県境） 有料
アブラチャンなど 要予約
092-947-6536（大吉博子）

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

11/7 (土)
簡保跡地周辺
埋蔵文化財調査センター前集合
時 間：18:45～20時30頃
問合せ：092-920-3072（松永）
要：保険料 100 円

観察会に変更することもあります。
参加される方は、ブログまたは電話でご確認ください。
三国丘陵 ですぐにヒット
します。



和白干潟を守る会 主催

10/24 (土)
守る会定例会議
時 間：10:30～12:30
集 合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

10/24 (土)
クリーン作戦 と自然観察会
時 間：15:00～17:00
集 合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：092-661-1594（田辺スミ子）



久留米の自然を守る会 主催

10/18 (日)
第373回例会
ネイチャーゲームと自然観察会
高良内幼稚園横～四季の森～森林公園（雨天中止）
時 間：9:30～14:30
集 合：高良内幼稚園駐車場
参加費：無料
問合せ：0942-21-6676（笠）



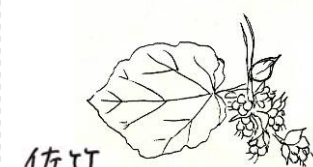
福岡市油山自然観察の森 主催

※往復ハガキでの申込方法はハガキに「行事名・行事実施日・住所・氏名・年齢・電話番号」を記入の上、自然観察センターまでお送り下さい。

10/17 (土) 18 (日)
牧場まつり 森のクラフト工房
どんぐりやマツボックリ、小枝など
を使って、オリジナルの作品をつくり
ます。
も～も～らんど油山牧場集合
時 間：10:00～15:00
対 象：一般
申込み：不要（随時受け付け）
定 員：なし
参加費：無料

11/3 (火・祝)
秋の森・植物ウォッチング
春に続いて第2弾！ 植物の先生から
油山の樹木・草花の見方や楽しみ方を
学びます。
時 間：10:00～15:00
対 象：一般
申込み：往復はがき10/27必着
定 員：20 人
参加費：100 円

問合せ：油山自然観察センター
参加費：100 円
〒811-1355
福岡市南区大字松原 855-1
TEL：092-871-2112
開館 9:00～16:30（月曜休館）



※クロマダラソテツシジミのマーキング調査へのご協力のお願い※



NHKなどでも報道されております熱帯のチョウ、クロマダラソテツシジミの生態を知りたく、三国丘陵内で目撃した個体のマーキング調査を10月から始めました。

ソテツの新芽に卵を産むため、ソテツ回りにいることも多いのですが、移動しているものも見かけます。花の蜜を好みますので、庭や学校などの花壇にもおります。また、下草で日光浴したり、植え込みの葉上でテリトリーを張っているようにとまっていることもあります。

マーキングなしの個体 ソテツの状態にもよりますが、一度に10頭前後目撃することもあり、そんなソテツでは数日間かけて羽化が行われますので、今日の前にいるチョウが前日目撃したものかどうかはなかなかわかりません。そのため個体を識別するためにチョウの翅に印をつけて、その場で放っております。再度目撃した場合に、どこから来たものかわかるようにするのが目的です。

このチョウの分布はどんどん広がっておりますので、三国で記しをつけたものが、皆さんのお住まいの近くへ飛来するかもしれません。もしもチョウの裏側（翅を閉じたときに見える部分）の後翅に変わった模様が合った場合、メールなどでお知らせいただければと思います。画像を添付していただければ、より識別が可能となります。今のところ黒、緑、赤で記しをつけております。マーキングの際に画像が撮れたものは、当方のブログ（三国丘陵 [検索](#) でヒットします）に順次載せていくつもりです。

これから寒くなりますとこのチョウの模様が少し変わり低温期型がでてきますが、そういった情報もブログに載せていきますので、どうぞよろしくお願いします。

これまでマーキングした個体

2009年10月3日 筑紫野市原田 ♂ 緑（引っかき傷のように見える）画像なし

10月4日 筑紫野市光が丘 ♂ 黒 下画像左

10月5日 小郡市三沢（美鈴が丘）♂ 赤（●く見える）画像なし

10月5日 小郡市三沢（美鈴が丘）♀ 赤 下画像右



連絡先： kyk.6mt.ds@mild.ocn.ne.jp
または mikuni@room312.com

三国丘陵の自然を楽しむ会
代表 松永紀代子

◆◆◆ ウドンゲ ◆◆◆

「やあ、なんじは何の誰兵衛よな。なんじを討たんがため、兄弟の者この年月の艱難辛苦。ここで逢ったが優曇華(うどんげ)の花咲き待ちたる今日ただ今、親の仇、いで尋常にィ、勝負勝負」

ウドンゲというのは、仏教の中で「三千年に一度花を開くという想像上の植物」のこと。優曇華の花というのは、“めったにないもののたとえ”として使われる用語です。

物に産み付けられた昆虫クサカゲロウの卵塊をいう。長い柄の先に1つずつ卵塊が付いたものが、時には数十個まとめて産み付けられる。地域によって異なるが、吉兆や凶兆として伝えられてきた。



2009年9月 私のデジカメ日誌より 本のむし



9月1日 春日市県営春日公園
カワラバトが苦しんでる?! いいえ、ご安心を。
日光浴で羽虫などをとってるようです。



9月5日 朝倉市佐田
カラスノゴマ。ウリやエンドウと同じように、鳥の
名前が付いている。花が実になったらまた見て
みたい。



9月7日 大分県九重町長者原タデ原
ヒゴタイの花に止まるアキアカネ。赤と青のコント
ラストが美しかった。



9月13日 福岡市城南区片江展望台
本年度のハチクマ秋の渡り調査を始めて二日
目。やっと近くに飛んできた。オスだ。そのうが膨
らんでいるので、最近何かを食べたらしい。



9月22日 福岡市城南区片江展望台
この日は雨。ハチクマの渡りは確認できなかつ
た。咲き乱れるイタドリの花に雨の露。雨雲の霧
のかかる油山が逆さに映っている。



9月26日 福岡市城南区片江展望台
ハチクマの鷹柱。青空と白い雲、そしてそこで旋
回上昇するタカの群れ。何度観ても興奮します。
この日は、1日で1010羽を数えた。
今年は秋雨前線がいつまでも活発で、このよう
な晴れ間はとても貴重に思える。



これは何だか解かりますか？

今の季節、野山でよく見かけますね。

これは、何でしょう？

そして、その名前の由来を、この形から想像してみてください。

《ヒント》 怪しげな……？！

《前回(170号)の解答》

トウダイグサ科の木本「シラキ」の種子でした。果実は三角状扁球形で、花柱が残っていますね。10月頃から黒褐色に熟し、3裂して、鵝模様の7ミリほどの種子がはじけます。かつては、この種子から油を絞り食用油や灯油として利用したそうです。



◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆
インターネット掲示板に会員の皆様の書き込みをお願いします。

ナイス福岡のアドレスはこのページの一番下に表示しています。

会費振込について

それぞれの会員の皆様の会員期限をタックシール部分に明記してあります。各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。なお、会計年度は6月から翌年5月末までです。

郵便振替口座：福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783

年会費：2000円

皆に知らせたいことはありませんか？

皆さんが行っている観察会やイベントの案内、自然保護に関する情報やご意見、お薦めの本の紹介などをお寄せ下さい。原稿は定例会の一週間前までに事務局にお送り頂くとその月の会報に載せることができます。皆さん情報をお待ちしています。

定例会に参加してみませんか？

本会の運営に関する打ち合わせや情報交換、会報の発送作業を原則として

毎月第2金曜の18:00~20:00ごろまで

自然案内舎(有)クラブードにて行っています。

会員の方はどなたでも参加できるのでお気軽にお立ち寄り下さい。皆さんのおこしを心よりお待ちしております！

次回の定例会は、2009年11月13日(金)午後6時より事務局で行います。11月号の原稿は、11/6

(金)までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

※お願い 会報をホームページで見る環境をお持ちの会員は手をあげて下さい。経費節減のためです。

宜しくお願いします。

他団体の会報の紹介

- ・日本野鳥の会筑後支部 会報まめわり 第102号 09.10.01
- ・自然観察指導員熊本県連絡会 会報自然観察 第130号 09.09.17
- ・NOP法人自然観察指導員埼玉 あらかわ通信 no.154 2009年10月1日



お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会

(NAIS Fukuoka : The Nature Interpreter Society of Fukuoka)

代表：冷川昌彦／事務局長：小野 仁／

編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子・吉田素子／会計：宮原俊彦

〒814-0144 福岡市城南區梅林2丁目10番23号

ハイツ中村401

自然案内舎(有)クラブード内 TEL & FAX : 092-400-1765

URL : <http://www.kurabird.com/>

掲示板 URL : <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

編集後記 2009年9/10定例発送会は、大塚俊樹・藤川渡・鶴田義明・山本勝・田村耕作が参加。

MYからおからかりんとう等の差し入れあり。夕方、窓を空けて仕事していると少し寒いなあという感じですね。秋本番でしょうか。田字草

